

TIJ 日本語教育研究会通信

No.42 2010.5.14 発行

発行: TIJ日本語教育研究会事務局
東京都葛飾区新小岩1-17-10
Tel:03(5607)4100 /Fax:03(5607)4102
E-mail tij@tij.ne.jp
TIJ ホームページ <http://www.tij.ne.jp>



ゴールデンウィークを境に、急に初夏のような天気が変わり、人の服装もダウンジャケットから薄手のシャツに様変わりしました。チューリップやつつじなど色とりどりの花々と新緑の季節を迎え、街ゆく人の動きも軽やかに感じられます。

2月11日に開催しましたTIJ文化交流祭りには、たくさんの方々にご参加いただきありがとうございました。学生たちも自分たちの発表を皆様に聞いていただいたことが大きな自信になったと思います。本号に主催した側からの反省と、参加してくださった方のご感想を掲載いたしました。

昨年から続けております「上級で学ぶ日本語」文型勉強会報告を掲載いたしましたので、お読みいただき、ご意見をいただきたいと思います。

また、今年の1月から3月まで実習コースで勉強された方のレポートと3月初めに実施した上級スピーチ大会の優秀者スピーチも掲載しました。日常の授業や日常生活を、自分と違う視点から見た方たちの感想や意見を聞くと、新しい発見や気づきがあります。

6月21日月曜日の2時からOPI (oral proficiency pilot test 口頭能力測定試験)の勉強会を開きます。外国人学習者の口頭コミュニケーション能力を測定する方法について勉強します。巻末事務局からのお知らせをご覧ください。

【本号の内容】

1. TIJ 文化交流祭りを終えて
2. TIJ 文化交流祭りに参加して
3. 「上級で学ぶ日本語」文型勉強会報告
4. 実習コース修了レポート
5. 上級スピーチ大会優秀者スピーチ
6. 事務局からのお知らせ

TIJ文化交流祭りを終えて

2月11日にTIJ文化交流祭りを開催しましたが、その際、学校外から40名ほどのお客様が来てくださり、学生たちの発表に熱心に耳を傾けてくださいました。TIJ文化交流祭りは今年で5回目となりました。年々学生の発表が多くなり、また中身も濃いものになってきました。特に今年の学生はこだわりのある人が多く、よりよいものに仕上げようと何度も推敲を重ねる姿が見られました。その甲斐あって当日の出来栄もよく、多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。卒業生も大勢参加してくれ、発表終了後に行われた懇親会では、一人ひとりが自分が日本に来て学んだことを熱く語ってくれました。(そのときに何人かの卒業生に書いていただいた文章が、TIJのホームページに掲載されていますので、ご覧ください。TIJホームページの右上にある「卒業生」をクリックすると見られます。)今年のTIJ交流祭りを成功裏に終わらせることができたことを嬉しく思います。ただ、そこに至るまでには、いろいろ問題もありました。なかなか発表のテーマが決まらない、考えがまとまらない、受験準備で時間がとれないなど様々な理由で、途中で断念する学生がいたり、前々日まで完成しない学生がいたりして、指導者としてははらはらさせられました。また、今年は学生数が増えたため、校舎の規模から考えて全員参加は無理と判断し、上級学生のみでの発表、展示となりましたが、学校全体のお祭りという観点から考えるとそれでよかったのか、問題が残りました。ここに今年のTIJ文化交流祭りの概要と反省を掲載させていただき、来年への足がかりにしたいと思います。

【準備】

- 第一回準備会 1月8日 上級学生に対するTIJ文化交流祭りの趣旨と概要の説明、各自発表テーマを考える
- 第二回準備会 1月15日 企画書を書く、発表準備開始、招待者リスト・招待状作成
- 第三回準備会～第五回準備会 発表準備
- 第六回準備会 2月5日 リハーサル
- 第七回準備会 2月8日 原稿最終チェック、発表練習
- 第八回準備会 2月10日 中級学生を対象とした発表

【文化交流祭り当日の概要】

1. 期日 平成22年2月11日午前10時から11時半
2. 内容
 - 2階会場 喫茶コーナー(餃子、餡団子、中国茶)
 - 3階会場 パワーポイントによる発表
威海市、台湾、北京ダック、トンパ文字、中国の音楽、地獄の閻魔様
 - 4階会場 パワーポイントによる発表とポスターによる発表
中国のおくり人、韓国、大連、海南島、チュニジア、中国の湖

【反省】

1. できれば全員参加の形がとりたかったが、中級学生は前日発表を聞き、当日は希望者

のみ見学するという事になった。

2. 料理を作るのは負担が重過ぎるということで、当初はやらないつもりであったが、学生からの要望があり簡単なものをお客様をもてなすことになった。
3. 初めの計画では、TIJでの学習成果として上級学生全員が発表することを目標にしたが、大学受験準備などのために、発表準備ができない学生が数名いて、その学生は当日喫茶コーナーの担当となった。
4. 準備期間が長すぎて、何もやらずに時間を過ごす学生が出てきてしまった。結局は数日間集中して準備した学生が大半だった。学生からも準備期間はもっと短くていいという意見が多かった。
5. リハーサルと中級学生の前で本番同様の発表をやったので、他の学生の仕上がりを見て、自分の内容をさらに改善しようという意欲が出て、当日はいい発表ができた。
6. 日時について、学生からは「お客様や卒業生に来ていただくためには、祭日がいい。」という意見が大半だった。

広瀬万里子

文化交流祭りに参加して

井田 尚美

2月11日の建国記念日、TIJで行われた文化交流祭りに初めて参加しました。各国からの学生が、自分の国の文化や町などを紹介する行事だと聞いて、楽しみにしていました。発表の会場は3階と4階に分かれ、私は3階の教室へ行きました。

学生はパワーポイントを使い、この発表のためにずいぶん準備をしたんだろうなあと感じられる美しい映像と日本語を披露してくれました。中国東部の「威海市」や「台湾」、「北京ダック」についての発表では、私も行ってみたい気持ちになりました。世界一の超高層ビル、台北101の高速エレベーターが東芝製であることや、建物の中に様々な趣向を凝らしたトイレ(!)があることは知らなかったのが驚きました。

また、私は言語学を学んでいたため、中国雲南省の少数民族ナシ族に今も伝わる象形文字、「トンパ文字」についての発表に興味を引かれました。今でもこのような文字が残っていることに驚き、中国の広さ、文化の多様さを感じました。またナシ族が母系社会であることも、興味深く聞きました。

「中国の音楽」についての発表では、学生が最後に瓢箪笛の演奏をしてくれました。その笛の音色が中国の広い大地に響き渡るさまが想像されました。

3階での発表は、最後に「地獄の閻魔様」についての発表で締めくくられました。地獄は仏教思想のものなので、日本にも同様の「地獄」があり、「八大地獄」などと言いますが、この発表では中国の10以上の地獄が紹介されました。焦熱地獄、叫喚地獄などの様々な地獄絵図がパワーポイントで映し出されましたが、怖いながらも少しユーモラスな感じもする絵でした。

3階での発表と同時並行で4階の会場でも発表が行われていたので、4階での発表は聞く

ことができず、残念でした。

発表のあと、2階の教室に喫茶コーナーが設けられ、ギョーザ、おもち、中国茶がふるまわれました。発表は10時半から始まり、終わった時は、ちょうどお腹もすいてきた頃だったので、とてもおいしく感じられ、おかわりも頂きました。T I Jの卒業生もこのお祭りに来ていて、きっとこの日は、懐かしい同窓会の日でもあるのでしょうか。

毎年学生さんたちが変わると、学生さんたちの出身地も変わり、発表も様々な土地や文化のものに変わるのでしょう。毎年バラエティに富んだ発表が聞けるのだらうと思います。この日は小さな旅行をしたような気分になりました。

「上級で学ぶ日本語」文型勉強会報告

上級で学ぶ日本語 第8課 使いましょう

【A】 ～途端（に） a（～した） 途端、 b

現象・状態の変化が起こった直後に、b が起った。突然起こる予想外あるいは予想に反する瞬間的変化である。ある行為の直後に突然おこったこと、また予想外だったことから驚きの気持ちをこめて表現される。

導入例：・窓を開けたとたん、冷たい風が部屋に入ってきた。

- ・ドアを開けたとたん、中から猫が飛び出した。
- ・ドアを開けて中に入ったとたん、彼は倒れてしまった。（同一主語）

練習例：

1. 家を出た途端（に） 帽子が風でとばされてしまった。／雨が降りだした。
×誤用例：猫がいた。／猫を見た。
2. 結婚したら、とたんに彼は冷たくなった。／彼は毎日早く帰るようになった。
注：悪いこととは限らない。前件と後件の差が大きくてびっくりした、という気持ちのあるもの。
3. 国の方針が変わった。その途端（に）、経済の混乱が始まった。
4. 彼はそのビールを一口飲んだ。その途端（に）真っ青になった。／倒れてしまった。

【B】 ～なり～なり a（名詞・動詞普通体現在）なり、 b なり

方法・手段の例示。許容可能な選択肢を示し、その中から選ぶよう求める。ただし、その中から一つ選べ、と言う要求ではない。

「AとかBとか」より、自由、肯定的な感じが伝わる。Aもよし、Bもよし、といったニュアンス。

導入例：

T：風邪をひいたときは、水分をとったほうがいいですね。お茶でもいいし、ジュースでもいいです。

→ 風邪をひいたときは、お茶なり、ジュースなり、水分をとったほうがいい。
・今日は天気が悪くなるから、出かけるときは、傘なりレインコートなり、(雨具を) 持っ
ていったほうがいいですよ。

T : 皆さん、日本語でわからない言葉があったときはどうしますか。

→ S : 辞書をひく、友だちにきく、漢字を書いて日本人にみせる

T : そうすれば、何とかなりますね。辞書がなくても大丈夫ですよ。

→ わからない言葉があったときは、友達にきくなり、漢字を書いて日本人に見せるなり
してください。そうすれば何とかなりますよ。

練習例 :

1. _____ なり、 _____ なり、好きな物を選んでください。

注 : どういう場面で誰が誰に対して発する言葉か。目上の人、お客様に対しては使わない。

例 : (すし店で) 今日は、私をご馳走しますから、まぐろなり、うになり、好きなものをえ
らんでください。→○

(宝石店で) ダイヤモンドなり、真珠なり、好きな物を選んでください。プレゼントし
ますよ。→○

2. 困ったときは一人で悩まずに 先輩に相談するなり 先生と話すなりして、解決して
ください。

3. 休みの日は寝てばかりいないで、勉強するなり、体を動かすなりしなさい。

4. 現地に行くなり、人に話をきくなりして、とにかく早く情報を手に入れてくだ
さい。(新聞の取材)

インターネットで調べるなり、直接入試課に電話で問い合わせるなりして、と
とにかく早く情報を手に入れてください。(大学の入試情報)

5. (辞書がないとき、どうしますか。)

人に教えてもらうなり、書いてもらうなりすれば、何とかわかりますよ。

【C】～はおろか a はおろか、b も/さえ/まで ～(ない)。

a はもちろんのこと、b さえも、～。文末は、ネガティブな内容のもの、または否定形が
くるとは限らない。

導入例 : 日本へ来たばかりのころは、全然日本語ができませんでした。日常の会話はもち
ろんできませんでした。挨拶も、できませんでした。

a にあたるものと b との位置づけを図示する。それを理解するために、同一テー
マでいくつか例を出し合うとよい。

→ 日本へ来たばかりのころは、日常会話はおろか、挨拶もできなかった。

→ 日本へ来たばかりのころは、漢字はおろか、ひらがなも書けなかった。

→ 日本へ来たばかりのころは、テレビやテーブルはおろか、布団もなかった。

練習例 :

1. 爆発の被害は、発電所周辺はおろか、ヨーロッパ全土にまで広がってし
まいました。

2. 僕の給料では一戸建てはおろか、ワンルームマンションさえ買えない。
3. 彼女は画家として日本はおろか、海外でも知らない人はいない。
有名である。 → OK
4. (あなたの日本語力が) 今のままでは 専門書 はおろか、新聞を読むことすらできません。

【D】～あまり a (名詞) の / (動詞普通体) あまり b

感情的行為 aが大変強かった結果、引き起こされた、普通はやらないことまでやってしまった、というような結末、bを述べる。

導入例：留学試験の作文は難しいですね。よく考えて書くことは大切ですが、よく考えようと思う気持ちが強すぎると、考える時間がかかって、時間が足りなくなってしまう。
→よく考えようと思うあまり、作文を書く時間が足りなくなってしまった。急いで書くのもよくないですね。

→時間を気にして、早く書こうと思うあまり、
→急いでいたあまり、内容が浅くなってしまった。
字が汚くなってしまった。

緊張していましたか？

→緊張のあまり、何も考えられなかった。

練習例：

1. 交通事故で子供を失った母親は、悲しみのあまり、病気になってしまった。
2. 私は感動のあまり、しばらく席を立てなかった。

注：「～のあまり」に接続可能な感情を表す言葉

→〇くやしさ、さびしさ、喜び、苦しみ

×苦しさ、うれしさ

3. あの人は娘を愛するあまり、結婚相手まで自分で選ぶとしている。
4. 物質的な豊かさを求めるあまり、精神的な豊かさを失ってしまったのではないだろうか。

【勉強会に参加して】

事前に知らされていたとはいえ、あれやこれや日々の仕事に追われている身、十分な準備もできないまま、勉強会に臨みました。しかし、何気なく自分が提出した例文が実は言葉足らずだったり、他の方たちには意味が伝わらなかったりして、文字通りたたき台となって淘汰されて、最期に出席者の皆さんの合意の得られる例文が残されていく作業は、実に興味深いものでした。自分ひとりの考えではない、それなりの根拠のある例文は自信をもって授業にも持っていけるな、と心強く感じています。参加者の皆様の「文殊の知恵」に心から感謝いたします。

渡部尚子

上級で学ぶ日本語 第9課 使いましょう

【A】 ～や否や

本文：ホテルから一步踏み出すや否や、自然に足が速まる。

接続：動詞の辞書形

意味：～するのと同時に、あるいは間をおかずに引き続いてすぐに次の物事が行われる。

書き言葉。報道のような客観的な文章にはあまり使われない。

類義表現：～と同時に、～なり、～が早いか

導入：(大切な用事がある学生) 授業が終わるや否や、教室から飛び出していった。

1. 息子は家へ帰るや否や、食事もせずに自分の部屋でゲームを始めました。
2. 彼女は手紙を読み終わるや否や、急いで返事を書きはじめました。
3. テレビでそのニュースが報道されるや否や、容疑者の家にマスコミ関係者が殺到しました。
(会社に問い合わせ・苦情の電話が殺到・反対運動が巻き起こりました。)
4. 受話器を置く(電話を切る・会社から連絡を受ける)や否や、父は慌てて家を出ていきました。
5. 母親の顔を見つけるや否や、その子は彼女に向かって走り出しました。

【B】 ～をもとに(して)

本文：緻密な計算をもとに、神殿はすべて曲線と曲線を組み合わせて出来ている。

接続：名詞

意味：あるものを材料・ヒント・根拠などにして。

類義表現：～に基づいて(～をもとにして、～を根拠として)

導入：ひらがなとかたかなは漢字をもとにして作られたものです。→4

1. 長年の研究をもとに(して) 新製品を開発しました。
→～をもとに製品を開発
2. 世論調査の結果をもとに(して)、国民の生活実態・国民の要望を探りました。(新しい政策を考えます。)
3. これは実話(史実・古い伝説)をもとに(して)書かれた作品です。
4. ひらがなとかたかなは漢字をもとに(して)作られたものです。
5. 自分の経験をもとに(して) 小論文を書きました。(後輩にアドバイスしました。)

【C】 ～のみならず

本文：これらの工夫は、単に美的効果のみならず(中略) 実用面からも綿密に計算されたものだと言う。

接続：名詞、動詞・い形容詞普通体、な形容詞・名詞+である

意味：それだけではなく。あらたまった書き言葉。

類義表現：～だけ・ばかりではなく、～ばかりか（意外）、～に限らず

導入：宮崎駿は日本のみならず世界中で評価されています。（人気があります）

→各国の有名な

アニメーションは、現在では子供のみならず幅広い世代に愛されています。

1. この音楽家の名前は国内のみならず海外でも知られています。
2. 環境破壊は先進国のみならず開発途上国にまで大きい影響を与えます。
3. あの人は有名なピアニストであるのみならず、優れた作曲家でもあります。
4. 彼が自分の会社を持つことができたのは本人の努力のみならず家族の協力があつたからです。
5. 大学入試では日本語能力のみならず一般的な知識も求められます。

【D】 ～にせよ（～にしる）

本文：領土、民族、宗教と、原因は何であるにせよ、人間は自ら築き上げた神殿をその同じ手で傷つけてもきた。

接続：名詞、動詞・い形容詞普通体、な形容詞・名詞+である

意味：①軽い仮定。かりにそうであったにしても。前件の内容は事実だ、あるいは仕方ないと認めるが、という意味。→**D**-1-4

②並列、列挙。同類のもの、選択肢・可能性のあることを並べ、あげられたどの場合にもあてはまることを表す。→**D**-2

③並列、列挙。疑問詞 ～にせよ（しる）の形で、例外がないことを表す。
→**D**-1-1～3

類義表現：～にしても、～にしたってとほぼ同義。

くだけた話し言葉 ～にしたってく～にしてもく～にしるく～にせよ かない書き言葉

導入：日本で就職するにせよ、帰国するにせよ、自分の意志で決めなければなりません。

どんな道を選ぶにせよ

→**D**-2-1

【D】-1 ～にせよ／しる

1. 原因が何であるにせよ、早急に解決する必要があります。
2. 何をするにせよ、事前の準備（自分の意志・努力・最後まで投げ出さないこと）が大切です。
3. 誰が行うにせよ、改革は必ず成功させなければなりません。慎重に進めなければなりません。
4. たとえ難しい問題があるにせよ、一度始めた以上やめるわけにはいかない。

【D】-2 ～にせよ、～にせよ／～にしる、～にしる

1. 日本で就職するにせよ、帰国するにせよ、自分で決めなければなりません。
2. 参加する（出席・行く）にせよ、参加しない（欠席・行かない）にせよ、あらかじめ

知らせてください。

3. 勝つにせよ、負けるにせよ、どちらにせよこれが最後の試合です。
4. 部長にせよ、課長にせよ、管理職は部下のことなど何も考えていません。(仕事のことになると決して妥協はしません。仕事面のみならず人格的にも尊敬できる人ばかりです。)

鈴木 文

実習コース修了レポート

大谷 洋子

川崎市で日本語ボランティアを2年ほどしているが、夫が海外転勤となり、私もついていくこととなった。現地で日本語を教える仕事がしたいと思い、学校での教え方を学ぶため、TIJの実習コースを受講した。

TIJで実習をしたいと思ったのは、その教授方法に期待があったからである。TIJの創設者である高柳先生には、私達ボランティアの活動にも助言をいただいております、先生の教えがグループの大切な指針となっている。先生に出会った時にお聞きした、「学習の中心は、学習する人の頭の中にある、伝えたいことのイメージです」という言葉は今も深く私の胸に残っている。また、所長である広瀬先生には、外国人児童の日本語支援の研修で模擬授業を見せていただいたことがある。生徒の頭の中を覗き込んだかのような自然な流れの授業で、普段話さないとされた生徒がまるで魔法にかかったように生き活きと話している姿を目にし、一同感服したものだ。ボランティアと学校とでは異なる部分があるものの、場面を重視する、言いたい気持ちにさせる、自分の発想を言葉にするなどのアプローチについては共通する部分があるのではないかと思った。そして、その予想は当たっていた。

授業を見学する中で気付いたのは、テンポがとても良いということだった。学生も集中していてどんどん声も出ていた。しかし、私が学生の前に立つと、メリハリのない物言いのためか、学生の声を出づらくさせてしまった。リピートさせることに私が“言わせている感”を感じていたのもよくなかったと思う。言わせているのではなく、口頭で言う練習をしている、何のためにこの活動をしているのかという目的意識が足りなかった。先生からは、学習者を後ろからサポートするだけでなく、3ヵ月後、6ヵ月後、1年後にどんな日本語を話していて欲しいかというイメージを持ちながらそこへ引っ張っていくという信念を持つことが大事だとお聞きし、それが授業における教師のパフォーマンス力や授業のメリハリに通じるということを感じた。

授業の中では幅広い意味で対応力も必要だと感じた。実習では、学生から思ったような反応が返ってこなかったり答えづらそうにしたりしていた時に、状況設定をもっと現実感の

あるものに強化したり言葉が出てくるような声かけをしたりすることが必要であったのにその場で対応することができなかった。また、学生の発言の意味がわかりづらいとき、私が想像をめぐらせてもよくわからないという場合でも先生方は真意をキャッチしておられたので、学生との付き合いの長短の差はあるものの、私とは想像範囲の広さが違うのだと思った。学生の発言の真意がわかってから、その状況や気持ちを表す適切な表現をその場で提案する力や、学生から出てきた言葉がコロケーションとして普通に使う言葉かどうかを瞬時に判断する力も必要で、もっと言葉を勉強していかなければならないと感じた。また、先生方は、学生が言葉を発しないでいる場合でも、学生の心に浮かんだ疑問を察知して、その場で消していくようにしながら授業を進めていることを知り、私もいつかそのような力量を身に付けられたらいいなあと思った。また、学生との1対1の会話の時は特に、学生の発言を受けて一言感想を返すとか具体的に話を聞くとか、受け止めて返すという力を身に付けて、学生と楽しく会話をしていきたいと思った。

実習の準備の中では、文法・文型の分析とどのような話題や場面でそれを導入していくかを考えた。どういう気持ちで話したいからその文型を使うのかを伝えたかったが、十分にはできなかった。また、事前の分析が足らなかったために、学生から返って来た言葉から学びを深化させることもできなかった。十分な説明ができず今でも申し訳なく思っている。母語なので自然に言えてしまうことが落とし穴で、自分で気が付かなかったことは説明できないのだとしみじみ思った。学生にとって身近でわかりやすく、自分のこととして考えてもらえるような話題や場面を考えるのは、かなり時間がかかった。学生が実生活で使いそうなもの、あるいは経験したことがありそうなものにするのがポイントだったと思うが、想像力と創造力の両方が足りなかったと思う。それでも丁寧に教案指導していただいたおかげで何とか実習をすることができた。

授業の中で何かうまくいかなかったとき、どこが悪かったのか第三者の目で意見を言ってもらえるのは大変ありがたかった。この場をお借りして、貴重な助言をいただいた先生方に感謝申し上げたい。また、快く授業を見学させていただいた先生方、私の実習に付き合ってくださった温かい学生の皆さんにも感謝申し上げたい。

上級スピーチ大会優秀スピーチ

究極の乗車方法

銭磊

皆さんはお得な乗車券でどこかに出かけたことはありますか？

今日は交通費を節約する究極の心得を皆さんにお話ししたいと思います。

ある土曜日、天気は晴れ。アルバイトもありません。横浜へ行きたいなと思ったとしま

しょう。ここ新小岩駅から出発しますと、横浜に行くなら、往復で 1240 円ですから、オッケー、お金を出して、画面に触れ、券売機に入れちゃおう…

ストップ！

今入れてしまったら、元も子もないのです。そこがポイントになります。このときは、普通乗車券は選択しないで、券売機の画面の左側にお得な切符というタッチボタンがありますから、そちらに触れてください。「都区内パス」という東京 23 区以内を走っている JR 全線を利用できる、一日乗り放題でも 730 円だけで済む超お得な切符です。

ちょっと待てよ、神奈川県横浜に行くのに東京の乗車券とはあまり関係がないのでは？って皆さんは聞きたくなりますよね。想定内の質問です。実は、フリーパス切符と言っても、東京都区内の乗車区間のみで、エリア的には蒲田駅でも降りざるを得なくなります。あれ、横浜に行くのに、何で私は降りなくちゃならんのかね？予定とずれてるじゃないか？いいえ、勘違いしないでくださいね。降りるのじゃなくて、途中下車なのですよ。「フリーパス券」で蒲田駅の改札を出て、財布の中にしまっときましょう。そして、もう一度券売機に 420 円を投入し、蒲田駅と横浜駅の区間の往復普通乗車券を購入しておきます。この時点で、知らず知らずのうちに、もう 90 円の節約ができました。ようやく悪戦苦闘の果てに、横浜駅に着きました。

横浜観光は大体一日かかると予想します。そこで、横浜駅のみどりの窓口で、ヨコハマ・みなとみらいパスという切符を買います。これは、みなとみらい線と在来線が一日乗り放題で、乗車料金はたったの 500 円です。横浜市内をあちらこちらに足を運ぶならば、この切符が一番お得だと思います。実は、こういった情報は、JR 東日本のホームページのお得な切符に全部掲載されていますので、地図と乗車区間を見ながら、以上のように何種類かのパス券を自分は一つにセットし、短距離区間の普通乗車券と合わせて使用し、楽しく東京近郊を旅しています。皆さんも良かったら、やってみてください。

流行語？

張康妮

「2009 年度の流行語大賞」を受賞して、より一層世間の注目を浴びた言葉がありますー「草食系男子」。そして私はこの言葉にものすごく興味があります。

「草食系」と言う言葉の元々の意味は草などの植物を主に食べる動物を指しているのですが、去年からは男性の性格を例える事にも使われるようになりました。つまり草食系動物の様に優しく、穏やかな性格を持っている男子のことです。

私は草食系と言う言葉は褒め言葉には入れがたいと思っています。私が観察した限りでは、草食系男子は優しい、気を使うという良い性格があると同時にビビリ、自信がない、女の子にリードされたいと言う気の弱い部分もあります。でも、多分草食系の出現は時代

の流れに従っているのだと思います。女性が段々「肉食系」に近づく現代社会では、女性は自分より弱い男性を求め、男性は自分より強い女性を求める欲求があるからこそ、このように「草食系」と「肉食系」に分かれたのではないのでしょうか。

けれど、人を簡単に「何々系」と分別するのも少し不条理なのではありませんか。人間は複雑で多様な生物なので、「草食系」でも「肉食系」でも、その言葉が百パーセント自分に相応しいというものではないのです。たとえば、私の兄はいわゆる「肉食系」なのですが、普段は緩やかで、彼女にリードされているのです。もし人を分別したいのならば、今のように「系」だけではなく、もっと細かい枠を作るべきではないのでしょうか。

確かに、「草食系男子」と言うのは時代を代表できる言葉の一つなのですが、以上の疑問を持ってこの言葉は正しく人を評価することができないと思います。こんな言葉が本当に受賞し、さらに人々の注目を浴びてもいいのかと、私は受賞式をみながら考えていました。

事務局からのお知らせ

OPI(口頭能力測定試験)勉強会

日時 6月21日(月) 2:00~4:00

場所 T I J 東京日本語研修所

参加ご希望の方は、前日までにT I Jにメールまたはお電話でお申し込みください。